



士別ロータリークラブ

創立 1960・3・24 RI第2500地区

Vol.35

No.2711

2019-2020年度国際ロータリーテーマ



2019-2020年度 国際ロータリー
会長 マーク・ダニエル・マローニー

RI HP <https://www.rotary.org/ja>

2500地区ホームページアドレス <http://rid2500.jp/>

2019-2020年度士別ロータリースローガン
地域に根ざそう奉仕の力で



士別河川防災ステーション (天塩川河川敷)
2005年会報から 画:百瀬達夫元会員

- 例会場 / 士別グランドホテル
- 例会日 / 毎週月曜日 12:10~13:10
- 事務所 / 士別グランドホテル TEL 0165-23-1234
- 会長 / 近井孝義 ■ 副会長 / 谷 温恵
- 幹事 / 但木行久

士別ロータリークラブ HP <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

今日のプログラム

第2795回例会 2020年6月22日(月) ・普通例会

前回(6月8日)の記録

- ・司 会 伊藤優市 会場監督
- ・斉 唱 奉仕の理想
- ・本日の出席 会員:48名 出席:37人 出席率:77.08% 修正:100%
- ・本日の欠席 阿達 勇、江端健之、大野裕一郎、加藤 博、国森和麿、鈴木 勉、日塔剛敏、前田孝幸、深尾幸夫、細川博司、水田孝志、
- ・メイクアップ

- ・ビジター
- ・ゲスト
- ・ニコニコBOX 近藤峯世 (長男高校入学祝い)

累計 258,000円

例会予定

■ 6月例会【ロータリー親睦活動月間】

- 6月1日(月) 例会・理事会開催予定
- 6月8日(月) (普通)例会開催(変更)
- 6月15日(月) 例会開催
- 6月22日(月) 例会開催
- 6月27日(土) 士別RC60周年

■ 7月例会

- 7月6日(月) 例会・理事会
- 7月13日(月) 例会
- 7月20日(月) 特別休会
- 7月27日(月) 夜間例会

■会務報告

近井孝義会長

●皆さんこんにちは、2019～2020年度も後16日例会も今日を含めて3回となります。新型コロナウイルスの話はもう毎日聞いているのでウンザリしていると思いますが、感染しないためには、新しい情報も取り入れる必要が有ると思います。

●しかし今日はロータリーの四つのテストについて吉田ガバナーが投稿した文章を私の体験も含めて紹介したいと思います。

●昨年6月ドイツハンブルグの国際大会に参加した際、リュベックという世界遺産の街を訪れました。街に着いたとき、街中で道路に駐車している車が全くないので、聞いてみるとドイツは駐車可のところでのみ駐停車できるので、それ以外の道路で違法する車はないと、日本とは全く比べ物にならないほどの順法精神でした。

駐車可の道路でも降車したあとバスはすぐ移動しました。お店の前にも一時駐車の手もなく、皆当たり前のように駐車場から歩いていました。

帰りに、少し雨が降ってきたとき事件が起きました。同行していた一見紳士風のロータリアンが、添乗員に「おい、駐車場まで歩く？ 馬鹿言うな。雨降ってくるぞ。すぐバス呼べ！」「ここは駐車できないのでバスを呼ぶのはダメです」「バス呼んでとび乗りすればいい。たいした時間かからない」「できないです。ドイツはそういう国です」「おまわり来るまで時間かかるから、大丈夫だ。急いで乗ればいい。すぐ呼べ！」だんだん声を荒げて大騒ぎ。添乗員はできませんと頑張る。結局駐車場まで歩きましたが、最後までぶつぶつ。

私は添乗員に「大変ですね。あの人も多分普段は立派なロータリアンで地元では尊敬されている人だと思います。外国に来たので、少し緩んだみたいで」「いいえ。ロータリーの人が、文句言うのはしょつちゅうです。慣れていきますから」まさに言葉の端々に、「何がロータリーだ、偉そうに」と思っているのが明らかに分かりました。

でもこの添乗員の気持ちは、よくわかります。私もこの街に行きましたがバスで乗り降りする場所が決まっていて、バスから降りるとすぐにバスは指定の駐車場に移動し、団体全員が揃ったのを確認してからバスを呼ぶ、これがドイツのスタンダードだと思ったのを思い出しました。

一見紳士風のロータリアンに聞いてみたかったです。「あなたはロータリアンですか？ 今の言行は、四つのテストと正反対の言行ですがいかがですか？ 例会では四つのテストを斉唱していますね」注意できなかった私もロータリアン失格でした。

私は「言行はこれに照らして」という四つのテストは、ロータリアンの究極の姿と思っています。私たちはこのようになれるよう修行しているのではないのでしょうか。

人は誰もが、向上心を持っています。自分をもっと成長させたい。事業を発展させたい。地域をよりよくしたい。多くの親友を得たい。充実した人生を

送りたい。世界の人々のために何かしい。それらの土台が四つのテストではないでしょうか。

以上のような事から吉田ガバナーは、カードタイプの「四つのテスト」を用意し常に持ち歩き、もし腹が立ったら、クレームを言いたかったら、自分の思いと違っていたら……「四つのテスト」カードをそつと触って言行はこれに照らしてから。

1年前の事を思い出しながら話させて頂きました。

■幹事報告・ 但木行久幹事

1) 名寄ロータリークラブ様、美深ロータリークラブ様より会報が届いています。回覧ファイルに入れてありますので、ご一読下さい。

2) 今、会長の会務報告にもありました今月のガバナー月信に掲載されています、吉田ガバナーの寄稿にありました「四つのテスト」カードが届きましたので、本日お配りしています。



このカードを携帯し、常にロータリアンとしての自覚と言行に注意していただきたいとの吉田ガバナーからのメッセージが届きます。

■次年度報告 片庭隆暁次年度幹事

1. 来年度の組織表をネームプレート入りのところに入れておきましたので、ご確認ください。また来年度の年会費のお知らせも入っていますので、よろしくお祈りします。

2. 10月に予定されていましたが、延期となります。開催時期はまだ未定なのですが、年内は行わないということです。

同時に財団米山セミナーも同じく延期となります。ライセセミナーは本年は中止となります。来年、今年予定されていた紋別で行うということです。

3. 昨日、名寄で次年度のガバナー補佐との会長・幹事懇談会がありまして、私と志村次年度会長と行ってまいりました。

7月27日に稲場ガバナー補佐が土別の例会に訪問するといっていました。

IMに関しては今年中止になりましたが、来年名寄で開催するといっていました。